

## ■ タイトル：子育てに関する連携事例

### ■ 連携団体

全国37自治体以上×ピジョン株式会社

### ■ 自治体の地域課題

子育てしやすい環境づくり、子育て支援の充実

### ■ 支援に至った経緯

官民連携事業研究所は、地域が抱える課題に応じて、自治体と企業の連携を促進し、官民連携政策の立案をすることを得意としています。少子高齢化が急速に進む中、子育て支援の充実は多くの自治体で喫緊の課題となっています。そこで、予めからSDGsや子育て支援に熱心に取り組むピジョンと自治体との連携を推し進める運びとなりました。

### ■ 支援期間

2021年3月～現在

### ■ 支援内容

フードロス対策環境事業（ベビー用のお菓子や離乳食などの寄付）をきっかけとし、「あかちゃんとそなえの輪 推進プロジェクト」を開始 <https://baby-bousai.info/sonaenowa/>  
2023年10月現在、全国37自治体が賛同し、ピジョンとともに広報誌連携、寄贈によるフードロスや廃棄ロスの削減、イベント連携、子育てに関する実証実験等の活動を行い、官民連携事業研究所はこのプロジェクトを支援しています。

### ■ 支援の成果

全国37自治体との「あかちゃんとそなえの輪 推進プロジェクト」の立ち上げを行い、子育てに関する連携協定のコーディネート、広報誌連携（22件以上）、実証実験の実施など、子育て支援の実績を多数つくっています。

### ■ 支援の成果のポイント

神奈川県鎌倉市をはじめとした、子育て支援に課題をもつ自治体のみなさまと、大手メーカーピジョン社との共創プロジェクトです。基本的に自治体は無償でプロジェクトに参画いただけます。37自治体まで拡大して成果を積み上げています。

※自治体の賛同は随時受付（事務局アドレス：[sonaenowa@p4rl.com](mailto:sonaenowa@p4rl.com)）

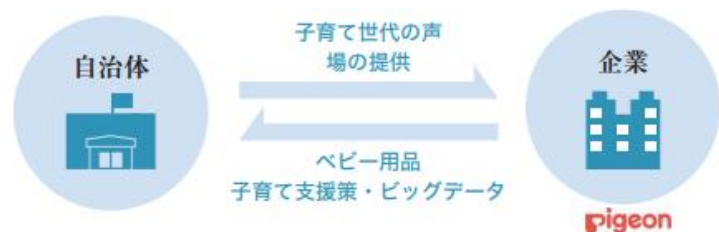
# フードロス対策からはじまり、子育て支援、コロナ対策、防災など行政との広域連携に発展

1 「子育てしやすい環境づくり」の実現とその課題に挑むビジョンと自治体との連携がスタート。  
まずはフードロス対策環境事業から着手し、8自治体へ出荷期限に近い商品の寄贈から始める。

2 フードロス対策がご縁となった熊本市から提供いただいた、2016（平成28）年熊本地震被災者の声を新商品の発売に活用。

3 熊本地震被災者の声とビジョンが持つ商品開発におけるノウハウやエビデンスデータが重なり、自治体の広報誌の監修が始まる。

4 その後、ビジョン株式会社は、子育て環境の向上を掲げた「あかちゃん  
とそなえの輪 推進プロジェクト」をスタート。37自治体 が賛同し、官民  
連携の防災分野における子育ての備えの流れが新たに生まれる。



熊本市への贈呈式

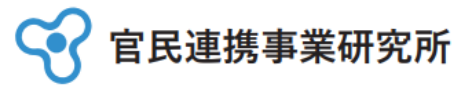


鎌倉市の広報誌



今後 自治体と様々な子育て分野での連携を進める可能性が生まれていく。

<この事例を支援した伴走支援事業者>



**依頼・相談はこちらから！**

株式会社 官民連携事業研究所

<https://p4rl.com/>